

2. 調査票

アンケートの回答方法

次の2つの方法からいずれか1つを選んで回答してください。

1 調査票（この冊子）で回答

- (1) 調査票は、封筒のあて名本人がお答えください。
- (2) 回答は、当てはまる番号を○で囲んでください。○をつける数については、「1つに○」いくつでも○」などの案内に従ってください。「その他」を選んだ場合は、()の中に具体的な内容をご記入ください。
- (3) 一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文に従ってお答えください。
- (4) ご記入いただいた調査票は、令和2年12月21日（月）までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。
(調査票及び返信用封筒には、氏名や住所を記入しないでください。)

2 パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答

- (1) パソコン・タブレット・スマートフォンで下記URL または QRコードへアクセスし、画面の説明に従って回答してください。

オンライン回答ページURL

<https://forms.gle/vawsgexKWarXk4UB6>

オンライン回答ページQRコード



- (2) 令和2年12月21日（月）までに回答してください。
- (3) オンラインで回答された場合は、調査票（この冊子）の返送は不要です。重複して回答されたいはご注意ください。

■本調査についてご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

《調査主体》

鹿児島市産業振興部雇用推進課

TEL：099-216-1325

FAX：099-216-1303

《調査機関》

アシスト株式会社

TEL：099-243-6776

FAX：099-243-6673

鹿児島市の雇用・就業に関するアンケート

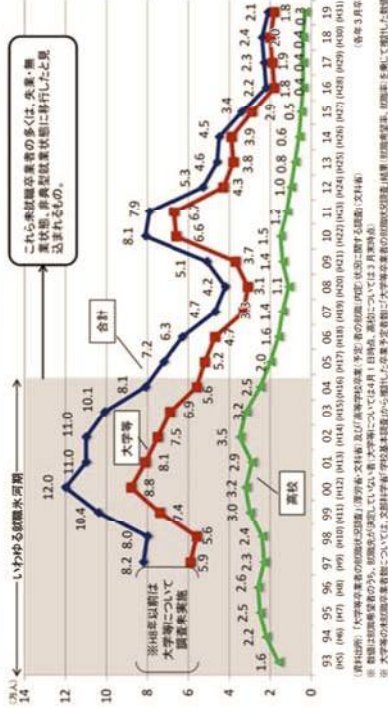
アンケートへのご協力についてのお願い

鹿児島市では、令和2年4月1日時点で34歳から49歳までの市民の方の生活状況や就労に関するニーズを把握するために、アンケート調査を実施することになりました。この年齢の方は、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行っていたり、就職氷河期世代（*下の図表を参照）にあたり、仕事や社会生活の面で、今まさに課題に直面されている方はもちろん、あらゆる状況の方々にご回答いただきたいと考えております。

なお、調査票に記入いただいた事項については、すべて統計的に処理し、個々の内容を公表するものではありませんので、ありのままにお答えください。
ご多忙中とは存じますが、本調査は限られた数を無作為に抽出した調査ですので、ぜひご協力ください。よろしくお願いいたします。

令和2年11月
鹿児島市雇用推進課

* <参考> 未就職若年者の推移と就職氷河期の関係（厚生労働省作成資料を基に本市作成）



（参考）生年別 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981
 高校卒業年（各年3月） 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000
 大学卒業年（各年3月） 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004
 2020年4月現在の年齢 40歳 41歳 42歳 43歳 44歳 45歳 46歳 47歳 48歳 49歳 50歳 51歳 52歳
 ※ 各年度の卒業年は、いずれも1月1日現在に遡って算出した場合

アンケートへのご協力についてのお願い

ご記入いただきました調査票は、令和2年12月21日（月）までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。なお、本調査は、パソコン・タブレット・スマートフォンでのオンライン回答も可能となっております。
 詳細は、裏面の「アンケートの回答方法」をご確認ください。
 また、ご回答いただいた方の中から、抽選で50名の方に記念品を差し上げます。詳細は別紙をご覧ください。

裏面をご確認ください

《あなた自身のことについてお伺いします。》

問1 あなたの性別をお答えください。【1つに○】

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問2 あなたの年齢（令和2年4月1日現在）はおいくつですか。

満 歳

問3 あなたが生計を同一にしている人はどなたですか。【いくつでも○】

1. 配偶者（夫または妻） 2. 親（配偶者の親も含む） 3. 子ども
4. 兄弟姉妹 5. 祖父母 6. 恋人（パートナー）
7. 友人 8. ひどり暮らし 9. その他（ ）

問4 あなたの家庭で、主たる生計を維持しているのはどなたですか。【1つに○】

1. 本人（自分） 2. 配偶者（夫または妻） 3. 親（配偶者の親も含む）
4. 子ども 5. 兄弟姉妹 6. その他（ ）

問5 昨年の、あなたご自身の年間収入（税込み、仕事による収入と仕事外の収入の合計）はおおよそどれくらいですか。【1つに○】

※社会保険料や税金などが控除される前の総収入額をお答えください。

1. なし 2. 50万円未満
3. 50～100万円未満 4. 100～150万円未満
5. 150～200万円未満 6. 200～250万円未満
7. 250～300万円未満 8. 300～400万円未満
9. 400～500万円未満 10. 500～600万円未満
11. 600～700万円未満 12. 700万円以上
13. わからない

問6 昨年の、あなたが生計を同一にしている世帯全体の年間収入（税込み、仕事による収入と仕事外の収入の合計）はおおよそどれくらいですか。【1つに○】

1. なし 2. 50万円未満
3. 50～100万円未満 4. 100～150万円未満
5. 150～200万円未満 6. 200～250万円未満
7. 250～300万円未満 8. 300～400万円未満
9. 400～500万円未満 10. 500～600万円未満
11. 600～700万円未満 12. 700万円以上
13. わからない

問7 あなたが最後に卒業した学校を教えてください。【1つに○】

1. 中学校 2. 高校 3. 専門学校
4. 短期大学・高等専門学校 5. 大学 6. 大学院
7. その他（ ）

《就労の状況についてお伺いします。》

問8 学校を卒業して最初の仕事（初職）の経験について教えてください。【1つに○】

1. 現在の仕事が最初の仕事（初職）である **問12へ**
2. 現在の仕事は最初の仕事（初職）ではない **問9へ**
3. 現在は働いていないが、仕事の経験がある **問12へ**
4. これまでに働いた経験はない **問12へ**

問9～問11は、初職を辞めた経験がある方（問8で「2」「3」と回答した方）にお尋ねします。

問9 最初の仕事（初職）でどれくらいの期間働きましたか。【1つに○】

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満 5. 10年以上

問10 最初の仕事（初職）の就業形態はどれにあてはまりますか。【1つに○】

1. 正規の職員・従業員 2. パート・アルバイト
3. 労働者派遣事業所の派遣社員 4. 契約社員
5. 会社などの役員 6. 自営業主
7. その他（ ）

問11 最初の仕事（初職）を辞めた理由は何ですか。【いくつでも○】

1. ステップアップのため 2. 仕事の内容が合わなかった
3. 能力・資格を活かせなかった 4. 職場の人間関係
5. 会社の将来性 6. 給料
7. 労働時間、休日等の労働条件 8. 結婚
9. 出産・育児 10. 介護・看護
11. 病気等 12. 定年・契約期間の満了
13. 会社都合での解雇 14. 家族の都合
15. その他（ ）

問 1 2 は全員にお尋ねします。

問 1 2 あなたの現在の就業形態はどれにあたりますか。【1つに○】

※複数の仕事をしている場合は、主なものについてご回答ください。
育児休業等で仕事を休んでいる場合は、休む前の仕事についてご回答ください。

1. 正規の職員・従業員	面13へ
2. パート・アルバイト	
3. 労働者派遣事業所の派遣社員	
4. 契約社員	
5. 会社などの役員	
6. 自営業主	
7. 自営業の手伝い	
8. 内職（家庭内の高仕事）	
9. 専業主婦・主夫、家事手伝い	
10. 働いていない（求職活動をしている）	面24へ
11. 働いていない（求職活動をしていない）	
12. その他（ ）	面13へ

問 1 3～問 1 6は、現在就労している方（問 1 2で「9」「10」「11」以外と回答した方）にお尋ねします。なお、複数の仕事をしている場合は、主な仕事についてお答えください。

問 1 3 あなたの現在の仕事の種類を教えてください。【1つに○】

1. 農林水産業	2. 鉱業
3. 建設業	4. 製造業
5. 電気・ガス熱供給・水道業	6. 情報通信業
7. 運輸業・郵便業	8. 卸売・小売業
9. 金融・保険業	10. 不動産業・物品賃貸業
11. 宿泊業・飲食サービス業	12. 医療、福祉
13. 教育、学習支援業	14. サービス業
15. 公務	16. その他（ ）

問 1 4 あなたが現在担当している主な業務の内容は何ですか。【1つに○】

1. 営業	2. 事務	3. 販売・接客
4. サービス・飲食	5. IT・エンジニア	6. 医療・介護・福祉
7. 物流・運輸・設備	8. 建築・土木・製造	9. 公務・教育等
10. 経営・管理職	11. その他（ ）	

問 1 5 現在の仕事の満足度について教えてください。【それぞれ1つに○】

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらともいえない	どちらかと言えば満足していない	満足していない
A 仕事の内容・やりがい	1	2	3	4	5
B 賃金	1	2	3	4	5
C 社員教育・研修	1	2	3	4	5
D 労働時間	1	2	3	4	5
E 休暇制度	1	2	3	4	5
F 福利厚生	1	2	3	4	5
G 人間関係	1	2	3	4	5
H 全体として	1	2	3	4	5

問 1 6 現在の仕事の継続希望について教えてください。【1つに○】

1. 継続したいと思う	2. てきめは継続したいと思う
3. あまり継続したいと思わない	4. 継続したいと思わない
5. わからない	

《《非正規雇用者の方にお伺いします。》》

問 1 7～問 2 3は、現在、非正規雇用者の方（問 1 2で「2」「3」「4」「7」「8」と回答した方）にお尋ねします。 ← 該当しない方は面29へ

問 1 7 これまで正規の職員・従業員としていくつの職場で働いたことがありますか。【1つに○】

1. 1つ	2. 2つ	3. 3つ
4. 4つ	5. 5つ以上	6. 正規の職員・従業員として働いたことはない

問 1 8 現在の就業形態についての理由は何か。【いくつでも○】

1. 働く時間の融通がきくから
2. 求職中のつなぎとして
3. 家庭の事情（育児や家事、介護等）のため
4. 他の活動との両立のため
5. 責任が軽いから
6. 就業調整（年取の調整や労働時間の調整）がしやすいから
7. 仕事内容が簡単だから
8. 正規の職員・従業員としての求人がないため
9. その他（ ）

問 19 今後の就労意向について教えてください。【1つに〇】

1. 正規の職員・従業員として働きたい ▶ 問20へ

2. ハート・アルバイトなど非正規雇用者として働きたい

3. 起業したい

4. フリーランスで働きたい ▶ 問29へ

5. 働きたくない

6. その他 ()

問 20～問 23は、問 19で「1」と回答した方にお尋ねします。

問 20 正規の職員・従業員を希望する理由は何ですか。【いくつでも〇】

1. より多くの収入を得たいため

2. 雇用が安定しているため

3. 定年まで働きたいため

4. 周囲の目が気になるため

5. 自分の経験や能力を活用するため

6. キャリアを高めるため

7. 家庭の事情（育児や家事、介護等）がなくなったため

8. その他 ()

問 21 希望する職種は何ですか。【いくつでも〇】

1. 営業

2. 事務

3. 販売・接客

4. サービス・飲食

5. IT・エンジニア

6. 医療・介護・福祉

7. 物流・運輸・設備

8. 建築・土木・製造

9. 公務・教育等

10. 経営・管理職

11. その他 ()

12. 職種にこだわりのない

13. わからない

問 22 転職を行うにあたっての課題は何ですか。【いくつでも〇】

1. 転職活動を行う時間がない

2. 自分の適性・強みがわからない

3. 面接が苦手

4. やりたいことがわからない

5. 自分のキャリアに自信がない

6. 転職中の収入、転職活動中にかかる費用

7. 条件に合う求人がない

8. その他 ()

問 23 受講してみたい職業訓練はどれですか。【いくつでも〇】

1. パソコン

2. 介護・福祉

3. 事務

4. 医療事務・調剤事務

5. 歯科助手・歯科受付事務

6. 溶接技術

7. テクニカルオペレーション (CAD)

8. 電機設備技術

9. ビル管理技術

10. 住環境計画

11. 建設機械運転

12. その他 ()

《現在就労していない方にお伺いします。》

問 24～問 28は、現在就労していない方（問 12で「9」「10」「11」と回答した方）にお尋ねします。 ▶ 該当しない方は問29へ

問 24 現在働いていない理由は何ですか。【いくつでも〇】

1. 働く必要がない

2. 出産・育児で働けない

3. 介護・看護で働けない

4. 病気で働けない

5. 年齢的に就業が難しい

6. 勤めていた企業が倒産・廃業

7. 家族の転勤の影響

8. 働く自信がない

9. 学生である

10. 進学や資格取得などに向けて準備している

11. 求職活動中

12. 働きたくない

13. その他 ()

問 25 今後の就労意向について教えてください。【1つに〇】

1. 正規の職員・従業員として働きたい ▶ 問29へ

2. ハート・アルバイトなど非正規雇用者として働きたい

3. 起業したい

4. フリーランスで働きたい ▶ 問29へ

5. 働きたくない

6. その他 ()

問 26～問 28は、就労意向のある方（問 25で「1」「2」「3」「4」と回答した方）にお尋ねします。

問 26 働きたいと思う理由は何ですか。【いくつでも〇】

1. 生活費を維持・補足するため

2. 自由になるお金を確保するため

3. 子どもの教育費に充てるため

4. 将来に備えて貯蓄するため

5. 社会・人とのつながりを得るため

6. 自分の能力を活用するため

7. 自己成長のため

8. 人の役にたつため

9. その他 ()

問 27 希望する職種は何ですか。【いくつでも〇】

1. 営業

2. 事務

3. 販売・接客

4. サービス・飲食

5. IT・エンジニア

6. 医療・介護・福祉

7. 物流・運輸・設備

8. 建築・土木・製造

9. 公務・教育等

10. 経営・管理職

11. その他 ()

12. 職種にこだわりのない

13. わからない

問 28 どのような状況があれば働けると思われますか。【いくつでも〇】

1. 家族やまわりの人達の支援・理解
2. 今のライフスタイルを維持できる職場環境
3. 技能・スキルが習得できる機会
4. 魅力的な処遇（賞金等）・待遇
5. 育児・介護との両立がでできる職場環境
6. 生活の維持が困難になったとき
7. やりがいがありそうな仕事が見つかったとき
8. 雇ってくれる会社が見つかったとき
9. 学校を卒業したとき
10. その他（ ）

《現在の状況についてお伺いします。》（全員）

問 29 あなたが現在不安に思っていることは何ですか。【いくつでも〇】

1. 現在の収入や資産
2. キャリア形成
3. 転勤・出向
4. 解雇・リストラ
5. 勤務先の将来（倒産など）
6. 就職・転職
7. 職場の人間関係
8. 結婚できるかどうかの不安
9. 結婚生活
10. 育児
11. 子どもの教育、子どもの将来
12. 仕事と家庭の両立
13. 自分の健康
14. 自分の老後の生活設計
15. 親の健康・介護
16. 特になし
17. その他（ ）

問 30 コロナ禍以前（今年の1月頃）の生活と比較して、あなたの生活は経済的に変化がありましたか。【1つに〇】

1. 苦しくなった
2. やや苦しくなった
3. 変わらない
4. ややゆとりができた
5. ゆとりができた

問31へ

問32へ

問 31 問30で「1」「2」と回答した方にお尋ねします。具体的などのような要因からですか。【いくつでも〇】

1. 解雇・期間満了に伴う雇止め
2. 勤め先の休廃業・倒産に伴う失業
3. 自己都合による退職
4. 勤務日数や労働時間の減少
5. 給与・賞与の削減
6. 売上の減少
7. その他（ ）

問 3 2 は全員にお尋ねします。

問 3 2 あなたのこれから先の生活の見通しはどうかと思えますか。【1つに〇】

1. 良くなっていく
2. どちらかといえば良くなっていく
3. 変わらない
4. どちらかといえば悪くなっていく
5. 悪くなっていく
6. わからない

《その他》（全員）

問 3 3 あなたが仕事を探すとしたら、どのような場所や方法で仕事を探しますか。【いくつでも〇】

1. ハローワーク（公共職業安定所）
2. 民間の職業紹介所
3. 人材派遣会社
4. 求人情報誌
5. インターネット
6. 合同企業説明会
7. 店頭にある求人広告
8. 学校の求人
9. 家族や友人・知人の紹介
10. その他（ ）

問 3 4 あなたが就業・転職するために受けたいと思う支援メニューはどれですか。【いくつでも〇】

1. 公共職業訓練
2. 資格取得の支援
3. 職業紹介
4. 模擬面接・応募書類の添削
5. キャリアカウンセリングによる就職相談
6. 臨床心理士によるカウンセリング
7. 合同企業説明会
8. 職場見学
9. 職場体験（社会人インターンシップ）
10. 就業訓練講座（パソコン、コミュニケーションなど）
11. オンライン研修
12. その他（ ）

問 3 5 本市主催で、就職氷河期世代の方のキャリアアップにつながるセミナー等を開催するとして場合、参加しやすい曜日と時間帯はいつですか。【いくつでも〇】

1. 平日午前
2. 平日午後
3. 平日夜間（18時以降）
4. 土曜日午前
5. 土曜日午後
6. 土曜日夜間（18時以降）
7. 日曜日午前
8. 日曜日午後
9. 日曜日夜間（18時以降）

